

(参考情報) 中国農業農村部公表情報

中国農業農村部プレスリリース (2019年1月8日付け)

于康震はアフリカ豚コレラの予防と管理の遠隔訓練会議で強調

-動物疾病流行予防の防疫主体としての責任を厳格に実行し、アフリカ豚コレラの予防と管理に協力する-

出典 URL: [http://www.moa.gov.cn/xw/zwdt/201901/t20190108\\_6166341.htm](http://www.moa.gov.cn/xw/zwdt/201901/t20190108_6166341.htm)

(以下、仮訳)

1月8日午後、中国農業農村部(以下農村部)では、アフリカ豚コレラの予防・管理に関する全国遠隔訓練を開催し、動物疫病予防の防疫主体としての責任の実施、大規模養豚場および繁殖農場の予防・管理の強化、ならびに国家による予防・管理作業の実施を中心に、防疫体制を再配備、再実行した。農村部副部長の于康震氏が研修会に出席し、演説を行った。

于康震氏は、各方面が協力した努力の結果、現在の流行は全国的に点在した状態にあり、そして拡大は減速し始めており、流行状況は一般的に制御可能であると指摘した。豚肉製品は市場に十分に供給されており、価格は安定している。しかし同時に、伝統的な養豚業界の構造を短期間で根本的に変化させることは困難であることを理解しなければならず、依然として流行状況は複雑であり、予防と管理を徹底する必要がある。

于康震氏は、養豚農家は断固として運頼みという考えを改め、動物疾病流行防止の防疫主体として責任を厳密に実行し、そして獣医部門による監督と検査を意識的に受け入れるべきであると強調した。流行予防システムをさらに改善し、車両、運搬従事者を厳密に清潔にし、消毒し、食料残渣給餌禁止を徹底し、流行の拡大を断固として阻止することが必要である。人材育成を強化し、流行状況の調査報告書を標準化し、隠蔽を絶対に許容しないことが必要である。同時に、市場供給状況の見通しを予見し、適切な時期に積極的に頭数を調整し、母豚数を安定させ、豚の生産を適切に調整することが必要である。

この研修会では、アフリカ豚コレラの予防・管理において見られる典型的な法令違反の報告、農民の流行予防の主体の責任の解釈、およびアフリカ豚コレラの適切な予防・管理方に関するレーニングも行われた。

すべてのレベルの畜産部門および獣医部門のスタッフ、大規模養豚場および繁殖農場の長が、衛星ネットワーク、インターネットおよび携帯端末を介して研修に参加した。